

やまなし幼児教育センターだより

令和6年12月発行



やまなし幼児教育センター
〒400-8510
甲府市武田四丁目4-37(山梨大学内)
☎055-220-8143

幼保小の連携・接続に関する実態調査について

文部科学省は令和4年3月31日付で「幼保小の架け橋プログラムの実施にむけての手引き(初版)」を示しました。山梨県教育委員会では、これに基づき、「山梨県教育振興基本計画(令和6年度～令和10年度)」において、「幼児教育と小学校教育との円滑な接続に向けた取り組みの推進」、「スタートカリキュラムの充実を図り、児童が幼児期の学びや育ちを踏まえ、主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことができる取り組みの推進」等を明記しています。

これを受け、令和6年7月、義務教育課と子育て政策課は、県内の幼児教育施設、小学校及び各市町村教育委員会等の現状を把握することを目的に「幼保小の連携・接続に関する実態調査」を実施しました。

調査結果から

- ・「幼保小の架け橋プログラム」の理解が十分とはいえない。
- ・市町村の教育委員会及び子育て支援関係課の幼保小連携・接続に関わる担当者の有無が、「架け橋プログラム」の会議開催に関係している。
- ・カリキュラムについて、現場に即した作成や見直しが必要である。

などの課題が明らかになりました。今後、本調査結果を踏まえ、課題解決に向けた取組を進めていく予定です。

調査結果掲載URL: <https://www.pref.yamanashi.jp/gimukyo/youkyo/index.html>

やまなし幼児教育センターでは、令和6年3月「やまなし保幼小連携・接続 実践事例」を発行し、いくつかの市町村における、「幼保小の架け橋プログラム」に基づいた取組を紹介しました。今回は、取組事例として2つの自治体の取組概要を紹介します。



取組事例1

【笛吹市】

保・幼-小-中-高連携会議

【目的】連続性をもって成長し続ける子供を、異校種間の垣根を取り払い、保育や教育に携わるものが課題や取組を共有することによって、円滑な接続を図っていく。

【今年度の取組内容】

- ・全体会及び部会(6月)
本年度の活動についての話し合い
- ・保幼-小部会(7月)
学習会及び保幼小の情報交換会
- ・中-高部会(10月)
高校の授業参観を通しての情報交換会
- ・カリキュラムの見直し(10月～)
- ・全体会及び部会(2月)
本年度のまとめと次年度の方向性についての話し合い

【市川三郷町】

取組事例2

「みさと学」保幼小連携における学習会

【目的】みさと学(ふるさとキャリア教育)の推進の一環として、町内の園・所、小学校が共通の視点を持って子供たちの育ちや学び、資質、能力を育ていけるようにするため、関係者が一堂に会した学習の機会を設ける。

【開催日時】令和6年11月21日 15:00～16:45

【参加者】

- みさと学保幼小連携小部会委員(各小1名)
- 各小学校管理職1名、1年生担任
- 町内全幼稚園・保育所の管理職各1名、年長担当保育士
- 教育長、町関係者、県指導主事

【内容】

- ・県指導主事からの「架け橋プログラムについて」等説明
- ・グループワーク、意見交換(地域ごと)

幼児教育アドバイザー訪問事業

やまなし幼児教育センターの「幼児教育アドバイザー」は、高い専門性を持つ県内の大学の先生方に依頼しています。このことは、本県の大きな特徴です。

訪問数は昨年度より30%増しており(12月現在)、園内研修としてだけでなく、市の研究委員会や子育て担当課・保育所主任会主催の研修等、様々なところから依頼があり、活用の幅が広がっています。

主な相談内容は

- ・環境構成について
 - ・保育者の関わり
 - ・小学校との連携・接続
 - ・配慮を必要とする子どもへの支援
 - ・不適切保育の防止
- などです。

今年度は、2月までの訪問要請を受け付けています。ぜひ、ご活用ください。



【先生方からの声】

- ✦ 実際に園や子どもたちの様子を見て、助言や提案をいただき参考になった。話し合うことで自分だけでは見えていない部分の気づきになり、今後の保育への方向性も見えてきた。アドバイスいただいたことを本園の状況に合わせて改善していきたい。
- ✦ 製作を行う上での担任の指導の方法、就学に向けてどのように取り組んでいったらよいかなど、アドバイスをいただいた。今後職員で共通理解を図り、今後の保育に生かしていきたい。
- ✦ 環境の工夫や発達気になる子への保育者の関わり方、具体的な言葉かけなど、新たな視点からみていただき、大変参考になった。ほめていただいた点もあり自信にもなり、保育を見直すよききっかけとなった。
- ✦ 身体を使ったリズム遊びの仕方など大変勉強になりました。保育者自身が楽しくリフレッシュでき、子どもと一緒に運動を楽しみながら保育をしていきたいと思います。



気軽におしゃべり 保育者 語り場

今年度はすでに2回(6月・9月)開催しました。テーマは「主体的な保育について」。各園・所での取組の様子、日頃感じている悩みなどを自由に語り合いました。これまでの保育を見直したり、新しい視点に気づいたりすることができたと参加者からはとても好評です。

県内の幼稚園・保育所・こども園などで保育に関わっている方ならどなたでも参加できます。どうぞ気軽にご参加ください。

★第3回:12月17日(火)「子どもの育ち」保護者にどう伝える?

★第4回:2月27日(木)「小学校との接続」何を、どうやってつなげるの?

開催時間 午後3時30分~午後5時

場所 山梨大学J号館 やまなし幼児教育センター(駐車場あり)



やまなし幼児教育

